

# 協働時代

ホップ～ステップ～ネットワーク



第22号

2010年  
4月20日  
発行

## 岐阜市NPO・ボランティア協働センター

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1丁目12番地(岐阜中日ビル2F)  
TEL&FAX (058) 264-0011  
E-Mail vorabi@fine.ocn.ne.jp URL <http://www16.ocn.ne.jp/~kyoudou/>

紙面

- 市民活動支援事業提案募集 (1P)
- 市民活動支援事業事業報告 (2・3P)
- 市民活動支援事業報告会 (4P)
- NPO 法人事業報告書の提出・岐阜市 NPO との協働事業 (5P)
- NPO イベント情報 (6P)

## ～元気なぎふ応援プログラム～

岐阜市を愛する人たちの熱い思いで 岐阜のまちをもっと元気に！

## ～あなたの思いをかたちに～

## 『平成22年度市民活動支援事業』の提案事業を募集します

「元気なぎふ応援プログラム」では、市民のみなさんの活動を応援する協働のまちづくりのメニューを用意しています。

今年度も、メニューのひとつ「市民活動支援事業」の助成対象事業を募集します。市内における地域社会の課題解決を目的として、市民の皆さん自らが企画・実施する事業を支援します。創意、工夫を凝らした事業の提案をお待ちしています。

**募集期間** 平成 22 年 4 月 2 日 (金) ～ 5 月 15 日 (土)

**応募資格** 岐阜市に在住、在勤、在学する人が過半数を占める 5 人以上のグループ

**補助内容** 事業費の3分の2以内20万円まで

### 市民活動支援事業の募集に関する説明会を開催します。

応募をお考えのみなさんは、お気軽にご参加ください。

開催日：平成 22 年 4 月 23 日 (金) 18:30 ～ 20:00

5 月 8 日 (土) 13:30 ～ 15:00

場 所：岐阜市 NPO・ボランティア協働センター



達目洞自然の会 田植え



NPO 法人長良川環境レンジャー協会  
マナーアップキャンペーン



認知症になっても地域でくらしたい  
「地域での暮らしをサポート」実行委員会 寸劇

※市民活動支援事業は今年度で7年目を迎えます。今までに延べ68の助成団体が元気な活動を展開しました。活動の様子は当センターホームページでご覧いただけます。



## ◆NPO 法人 仕事工房ポポロ◆

### 「引きこもり、不登校と共に生きる」シンポジウム



県内外から約150人の参加があり、関心の高さと、悩んでいる当事者、家族が多いことを実感しました。多くの家族が出口が見えず心配を抱えていることがわかり、今後は、支援団体や行政、医療福祉機関との連携と情報提供、ネットワーク作りに取り組んでいきたいと思っています。

## ◆(障がい者の)演劇を楽しむ会◆

～単独上演・大人たちに問う～  
障がいをもった若者達が愛と性を学びコミュニケーション能力を育む演劇活動・第3弾「大人になるって、どういうこと？」



自主公演の大変さを実感しながらも、予想を超える150人もの参加者から自信をもらうことができました。初回の「地域で生きる障がい者理解」から、3年目となる今回は、すべての人に共通する「人権尊重」の視点で「愛と性」を発信でき、うれしく思っております。

## ◆NPO 法人 グッドライフ・サポートセンター◆

### ストップザ「認知症」戦略 パートⅡ



11月6日(金) 県民文化ホール未来会館に於いて、「ストップ・ザ・認知症」のパネルディスカッションを開催しました。予想を超える参加申し込みがあり、認知症に対する関心の高さがうかがわれました。会の最後にはアコーディオン伴奏で「ふるさと」など3曲を170名の参加者全員で合唱し、元気いっぱいになって終了することができました。

## ◆岐阜市筋トレサポーター協議会◆

### 「元気で活動的な85歳」をめざす推進活動



専門講師による勉強会を開催したことで、サポーターとしての自信を持つことができるようになりました。筋トレ講座の開催場所や、活動サポーターの人数も増え、活動が広がりました。今後は、筋トレサポーターが活動できる地区を増やして、市全体に普及できるように地盤作りを進めていきたいと思っています。

## ◆NPO 法人 チュラサंगा◆

### 枝豆栽培による就労支援及び地域振興事業



枝豆栽培では7月の日照不足で収穫量が下がりましたが、ブロッコリーは多くを収穫することができました。就労支援の面では意欲的に活動する姿も見られ、もう少しで自立できるレベルになった人もいます。他団体との連携も実現しました。全体的にスキルアップしており、少しずつ地域に受け入れられるようになってきました。

## ◆NPO 法人 岐阜ダルク◆

### 薬物依存症への正しい知識の普及と早期治療に繋げる



ダルクの活動内容を掲載したニュースレター「鶺鴒つうしん」を配布することで、広く一般市民の方に薬物依存症という病気について知識を持ってもらうことができたと思います。岐阜ダルクを紹介したパンフレットも、シンプルでわかりやすいと好評でした。薬物依存者の早期治療に繋げるために、今後もパンフレットやポスターなどによる広報活動を行っていききたいと思います。

## ◆達目洞自然の会◆

### お米作りからはじめる自然とのふれあい活動 in 達目洞



地元の幼稚園、小中学校、市民などに呼び掛けて、田植え・稲刈り・収穫祭・自然観察会・自然保護活動を行い、多くの参加がありました。今後は、活動をもっと楽しむためのメニューづくりや、多様な活動を支える担い手の獲得、地域との連携などに力を入れていきたいと思っています。

## ◆ゆめぼっけ◆

### ゆめぼっけライブ



ゆめぼっけライブでは、客席とステージが間近で、音楽を通して障がいの垣根を越えた空間が生まれました。多くの人に感動や勇気を感じてもらい、豊かな心呼び覚まし社会のバリアフリーの糸口になるという当初の目的の達成につながりました。障がいがあっても精いっぱい生きる力を養うと同時に、多くの方に音楽を通して「共に生きる」を問い続けていきたいと思っています。

## ◆NPO 法人 花の会◆

### 歴史発見 かざをりゑぼしと山田顕義



長良川鶺鴒を題材に明治時代の元勳山田顕義が詠んだ唄「かざをりゑぼし」を紹介するパネル展を柳ヶ瀬あい愛ステーションで開催。開催中に「かざをりゑぼし」の舞と解説を行いました。また、歴史的背景などを解説したリーフレットを作成しました。鶺鴒の歴史的意義や文化的作品を知ることで、長良川鶺鴒や郷土への愛着心、誇りを持ってもらえたのではないかと思います。

## ◆移動困難者の移動の確保に対する研究会◆

### 岐阜市の主として障がい者における「外出・移動ニーズ」の拡充を考える事業



「移動の制約を受けている人々の移動の自由を考える会」シンポジウムを開催しました。障がい者の外出・移動について生の声を集約した結果、障がいのある人の外出とは、行きたい所ではなく行ける所を選んで行動していることがわかりました。移動困難者の「交通権」について、行政との交流を持つこともできました。

## ◆ミュージック・ハーモナイゼーション◆

ミュージック・ハーモナイゼーション  
【美術館コンサート 森のコンサートⅠ・Ⅱ】



岐阜県美術館で行った『オカリナ・リュート・ピアノによるトリオ演奏会』では、予想をはるかに上回る300人以上の来場者があり、古典楽器の演奏を楽しんでいただきました。特別支援学校に通う児童生徒を対象とした『森の音楽会Ⅰ』と一般市民対象の医学トーク『森の音楽会Ⅱ』では、来年も開催してほしいとの声が多く寄せられました。

## ◆美殿町街づくり委員会◆

美殿町秋祭 キモノマーケットで街の賑わい再生



美殿町秋祭「着物マーケット」は信長まつりと重なったこともあり、着物を着て街なか歩きを楽しみたい人が全国から集まり賑わいました。今年度は英字チラシを作成し、着物に興味がある外国人留学生を募集したところ、2日間で16名の応募があり、アンティークな着物を無料で着付けして、街なか歩きを楽しんでもらいました。

## ◆育児サークルわんぱくキッズ◆

愛しあってるか〜い！  
〜パパはママの笑顔の源〜



予定していた事業は、インフルエンザ流行の影響で応募が少なく、事業内容を変更して開催しました。「心と体に優しいバランス食で免疫力UP!メニュー」というテーマで1歳から3歳の子どもと母親の17組に講座と調理実習を実施。また、1歳から3歳未満就園児とその父親13組に、子どもとのスキンシップ講座を開催しました。

## ◆NPO法人 チャイルドラインぎふ◆

『チャイルドラインぎふ』  
全国統一フリーダイヤルを知らせよう(事業)



チャイルドラインぎふのフリーダイヤルを知らせる名刺型のカードを、小中学校、高校、特別支援学校の子どもや先生に、教育委員会の協力を得て配布しました。カードを配布することにより、小中学生からの電話の数が増えました。また、スキルアップの研修や全国フォーラムにも参加しました。

## ◆中山道河渡宿の会◆

第8回祭いこまい中山道河渡宿の舞台イベント事業



県下の中山道宿場町の中から垂井宿の「娘行列」に参加していただき、舞台イベントを盛り上げることができました。祭の主会場には、延べ8,000人を越える来場があり終日賑わいました。子ども、大人、高齢者が力を出し合い、みんなで汗を流して祭を作り上げることができました。今後も、地域の人が日常的に触れ合う地域づくりを目指して祭を開催していきます。

## ◆認知症になっても地域でくらしたい「地域での暮らしをサポート」実行委員会◆

認知症になっても地域でくらしたい『地域での暮らしをサポート』



認知症になっても住みなれた地域で暮らすためには、地域の人々が正しい知識を持つことが大切だと考え、認知症について学ぶ講座を3回開催しました。自治会の協力もいただき多くの参加者がありました。広報手段や、内容、回数など、この事業で学んだことは多くあり、今回の経験を活かして今後も継続していきます。

## ◆NPO法人チャイルド・サポートたんぽぽのうち◆

地域児童を対象とするワークショップ開催



社会的な体験の機会が少なくなりがちな共働きの家庭の子どもたちに、さまざまな体験をする機会を提供するワークショップを開催しました。英語ワーク、将棋ワーク、自然ワークなど年間55回のワークショップを行い、延べ600人の子どもが参加しました。

## ◆NPO法人 長良川環境レンジャー協会◆

河川愛護啓発活動「マナーアップキャンペーン」



清流長良川を守るために、河川利用者のマナー向上の啓発活動を行いました。活動に中高生など若い力が加わり、活力がわきました。屋間利用者のマナーは年々良くなっていますが、啓発活動を行っていない夜間にマナーを守らない人が多く残念です。今後も継続して啓発を行っていきたくと考えています。

## ◆岐阜公園イルミネーション実行委員会◆

第8回 岐阜公園イルミネーション広報事業



岐阜公園イルミネーションの開催を広くPRするために、岐阜市在住者に作品の出展を要請しました。一般・小中学生から47点の作品が集まり、606名のボランティアの参加がありました。マスコミ等でも取り上げられ、開催期間中に10万人を超す来園者がありました。岐阜の夏の風物詩として定着しつつあります。

『平成21年度市民活動支援事業報告書』を作成しました。助成団体の活動を、取材記として掲載しています。応募をお考えの方や、関心をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。



平成 22 年 2 月 20 日（土）10:00 ～ 15:00 柳ヶ瀬あい愛ステーション

平成 21 年度助成対象となった 19 団体が、元気いっぱい活動した事業の報告を行いました。また、事業報告のあとは、発表した団体のみなさんがテーブルを囲み、それぞれの発表で良かったところを出し合ったり、自由に情報交換をしていただく交流会を開催しました。



報告会の様子

報告会では、さまざまな社会課題の解決に取り組んだ活動の様子や、今後の課題などが報告され、審査委員からは、「どの団体も地域の課題解決を図るという『市民活動支援事業』の目的に沿った事業を行われ、成果が上がっています。すばらしい成果の陰の苦勞と努力に頭の下がる思いです。今後の発展と継続を願っています。」との講評がありました。



会場からは事業についての質問が飛び交いました。



交流会は、発表団体のみなさんや審査委員、センター職員が数人ずつのテーブルにわかれて行いました。公開で開催したこともあり、飛び入りで一般の方の参加もありました。報告された事業や団体の通常の活動について活発な質疑応答があり、「今後の活動の参考にしたい」「他団体との連携ができるとうい」など前向きな意見が出されました。



同じテーブルに着いた分野の異なる団体のあいだで、今後の連携に向けた具体的な会話も交わされるなど、和やかな交流会となりました。

NPO法人  
のみなさんへ

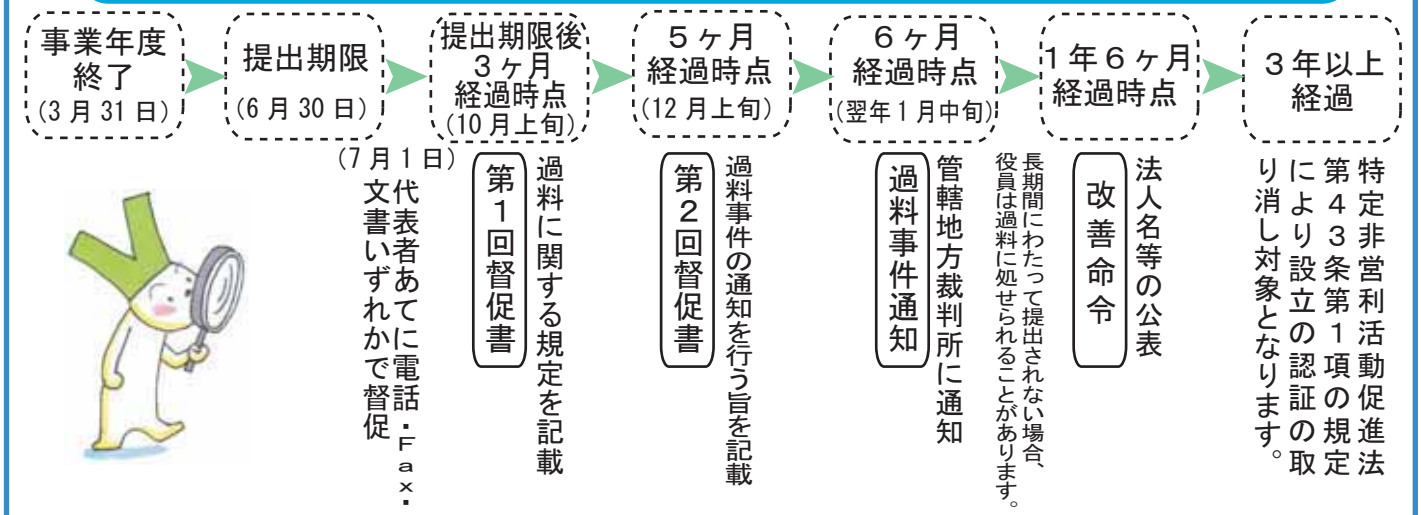
## NPO法人事業報告書等の提出はすみやかに！

NPO法人は、毎年事業報告書を提出する義務があります。  
事業年度終了後3ヶ月以内に事業報告書等の提出がない場合、岐阜県では以下のように  
対応がなされます。総会で承認されたら、すみやかに提出を心がけましょう。

### ◆提出期限は、毎事業年度終了後3ヶ月以内

例えば、事業年度が4月1日から翌年3月31日の場合は6月30日が提出期限です。

#### 事業報告書等の提出がないNPO法人への対応（事業年度が4/1～翌年3/31の場合）



### ◆提出書類

- ①事業報告書等提出書1部
- ②前事業年度の事業報告書2部
- ③前事業年度の財産目録2部
- ④前事業年度の貸借対照表2部
- ⑤前事業年度の収支計算書2部
- ⑥前事業年度の役員名簿2部
- ⑦前事業年度の社員のうち10人以上の氏名及び住所又は居所を記載した書面2部
- ⑧記載事項に変更があった定款2部
- ⑨定款の変更に係る認証書のコピー（県の認証が必要な変更を行った場合のみ）2部
- ⑩定款の変更に係る登記事項証明書のコピー2部（定款の変更により登記事項が変更になった場合のみ）

### ◆提出先

岐阜県環境生活政策課NPO支援担当

TEL 058-272-1111（代表）（内線 2304・2305）FAX 058-278-2605 E-mail c11260@pref.gifu.lg.jp

※提出書類・様式は岐阜県環境生活政策課のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11260/np/syosiki/jigyohoukoku-y.htm>



## 協働事業を提案してみませんか

～ 公益的な活動・事業の提案を募集しています ～

岐阜市では、多様な市民ニーズや社会課題に、よりきめ細やかに、かつ効率的・効果的に対応するために、「岐阜市NPOとの協働事業推進のためのガイドライン」に基づき、NPO・岐阜市からの協働事業の提案、呼びかけ、協議を実施しています。

※ここでいうNPOとは、NPO法人のほか、法人格を持たないボランティア団体等の任意団体も含まれます。

### ■対象となる事業

NPOと市が協働することで、よりきめ細やかに、かつ効率的・効果的に実施することができるあらゆる分野の事業が対象です。

### ■お問合せ・申込先

岐阜市NPO・ボランティア協働センター

※ 提案書の様式などはホームページからも入手できます。

<http://www16.ocn.ne.jp/~kyoudou/>





# NPOイベント情報



## チャイルドラインぎふ「受け手」養成講座

「チャイルドライン」は18歳までの子どもがかけられる専用電話です。子どもの電話を受ける「受け手」になっていただくための「受け手養成講座」を開催します。受け手のボランティアとして、一緒に活動してみませんか。

- 日程** 5月22日(土)から8月21日(土)まで全6日間(11コマ)
- 時間** 午前9時半～12時半 午後1時半～4時半
- 会場** コロムビア・ファッション・カレッジ 岐阜市竜田町
- 受講料** 一般30,000円・学生25,000円(いずれも昼食代込み・分割納入可)  
※1講座5,000円で受講できる講座もあります。  
詳しくは下記までお問い合わせください。

### NPO法人 チャイルドラインぎふ

TEL 080-1550-6050 FAX 058-245-3169  
E-mail childlinegifu@gmail.com

～人と人、店と店、人と店をつなげて輪を作る(クラフト)イベント～

## 第29回 小さなクラフト展

岐阜のまちなかの若手商店主たちが中心となって、手作り作品、こだわりの古道具、おいしい珈琲、焼きたてのクッキーなど、ユニークな人達がそれぞれの個性でこだわりの品物を並べてのんびりお店を開きます。

- 大きなケヤキの下で土の上に腰を下ろしてゆっくりとした一日を過ごしませんか。
- 日時** 6月5日(土) AM10:30～PM4:00頃まで(偶数月の第1土曜日に開催しています。雨天の場合は翌日開催)
- 場所** 岐阜市八幡町 八幡神社(JR岐阜駅から徒歩10分)
- ※小さなクラフト展の趣旨に賛同していただける個人や団体の出展を募集します。出展料は500円です。

### 岐阜スタイル

E-mail info@gifucraft.com  
URL http://www.gifucraft.com

## NHK教育テレビでおなじみの「わくわくさん」ことくぼた★まさと工作ショー

“走る！叫ぶ！客席おちちゃう！”ととてもアクティブなくぼた★まささんのステージが岐阜にやってきました！身振り手振りの説明とともに、身近にある材料で楽しいおもちゃを作ってくれます。見た人みんながハッピーになれる、楽しい楽しい工作ショー♪みんな来てね！

- 日時** 5月9日(日) 11:00～11:40
- 会場** 南部コミュニティーセンター
- 参加協力券** 大人1,500円 子ども(3歳以上)1,000円

※鑑賞ご希望の方は、「お名前・公演名・券の種類と枚数・連絡先」をFAXまたはEメールで下記までお申込みください。

### NPO法人 岐阜子ども劇場 スマイルパーク

TEL 058-233-8966 FAX 058-210-3177  
E-mail : sumapa\_gifu@yahoo.co.jp

## 金華山登山道のゴミ拾い活動

金華山登山道沿いのゴミ拾い活動を実施します。興味のある方はどなたでもご参加ください。当日は岩戸公園登山口から達目洞ハイキングコースを越えて、達目洞でヒメコウホネの観察も行う予定です。

- 日時** 5月15日(土) 9:00集合
- 集合場所** 岩戸公園登山口

※悪天候など当日中止の場合は、下記ブログで告知します。

### 金華山サポーターズ

TEL 058-265-8097 (川瀬)  
E-mail kinkazan.supporters@gmail.com  
URL http://blog.goo.ne.jp/kinkazan-supporters



「全国豊かな海づくり大会」は、魚や貝などの水産資源の維持培養とそれらの生物がすむ海や湖沼・河川の環境保全に対する意識を高めることを目的に開催されます。

河川での開催は全国で初めてで、「水との共生」をテーマに、岐阜県の取り組みを全国に発信します。

- ◆大会テーマ/「清流がつなく未来の海づくり」
- ◆主催/豊かな海づくり大会推進委員会、第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会
- ◆後援/農林水産省、環境省
- ◆開催期日/平成22年6月12日(土)・13日(日)
- ◆行事内容/歓迎レセプション(岐阜市)、式典行事(関市文化会館)、放流・歓迎行事(関市池尻の長良川河畔)、ふれあい交流行事(岐阜市、関市)、サテライト行事(県内全市町村)など

## 編集後記

平成19年度から施行された岐阜市住民自治基本条例の主旨である「市民がまちづくりの主権者である協働社会の実現」に向けて実施している「あなたの思いをかたちに市民活動支援事業」は、岐阜市を元気にする協働のまちづくり事業であると考えています。地域社会の課題解決を目的としたこの事業は、今年度で7年目を迎えましたが、これまでに延べ68事業を応援することができました。福祉・環境・教育など多岐にわたり、アイデアや創意工夫に富んだ活動を取材させていただき、活動現場での人との出会いがたくさんあり、団体間同士の交流もありました。NPO活動は、“人”“人”“人”であり、この活動を通じて課題解決の方向を見い出すことができ、次につながったこともあり、役所の中では味わえない達成感・安堵もあり、大変嬉しく思いました。

また今年の2月、助成した団体の事業報告会で初めて試みた交流会は、「岐阜市をもっと元気にしたい」「初めての出会いを大切にしたい」との皆さんの思いが多く述べられ、大変有意義だったと思っています。

今後、ますます複雑化、多様化する社会構造が変わる中で、顔と顔がみえるコミュニティは、協働のまちづくりを進めていくのにとっても大切なことだと考えています。当センターの職員一同、これからもなお一層事業を充実させていきたいと考えていますので、ぜひ立ち寄りいただきご意見等をお寄せください。心からお待ちしています。

センター長 青木 由美子



開館時間 正午から午後9時(日曜日は午後7時まで)

休館日 毎週木曜日・年末年始(12/29～1/3)